



歳入予算グラフ



本宮市工業等団地の分譲地

## 農業を盛んにして、その効果を商業にも

なるほど。いろいろな事業やサービスがありますね。そういえば、今月号でお知らせした、がんばる市民の皆さんを応援する3つの基金もありました。

**松野** そうですね。市では子育て支援や農業の活性化、工業の振興など、地域づくりに積極的に頑張っている皆さんを応援する基金をつくりました。

「商工振興基金」は、以前からあったのですが、「子ども基金」と「農業振興基金」は、今年から新設されました。やる気を持って頑張っている

## 工業団地借入金金の返済計画は？

**Q** 歳出については、最後に市民の皆さんが最も関心のあつたのが、本宮工業団地の借入金についてお聞きします。

**A** 本宮工業団地開発のために借り入れた借入金のうち、返済していない元金残高が、およそ110億円残っています。この返済期限が平成22年度までに迫り、返済にあてるため、福島県市町村振興基金から30億円の借入れを行いました。今後、どのような返済計画となつていきますか。

皆さんを応援いたしますので、どうぞご利用ください。(6ページに掲載)

**Q** 農業や商工業への取り組みや支援には、どんなものがありますか。

**松野** 主なものとしては、今年設けられた「農業振興基金」です。現在、食の安全・安心や農業振興に注目と関心が寄せられています。農業を盛んにし、その効果を商業にも波及させるため、「商工振興基金」とともに市民の皆さんにご利用いただきたいと思ひます。

返済計画となつていきますか。

**松野** 金融機関への返済期限を、平成32年まで延長していただきます。

また、県振興基金から借り入れた30億円は、県土地開発公社を通じ金融機関に返済いたしました。残りの分は、平成32年度で全て返済の予定です。

なお、平成32年度で返済が完了した後で、県振興基金から借り入れた30億円を返済する計画です。

**Q** 平成20年度以降の返済金の財源はどうなりますか。

**松野** 工業団地には、まだ分譲していない土地と、土地賃貸借契約を結んで企業に貸し付けを行っている土地があります。

その分譲代金や土地賃貸料として、一般会計からの繰出金を財源として、返済を行っていきます。

**Q** 市民の皆さんの生活やサービスに、影響がでないようにしなければならぬです。

**松野** そのとおりですね。市民の皆さんへのサービスを維持しながら、計画的に返済していくことが一番大切だと思います。

## 歳入の37%を占める市税は約43億2千万円

**Q** わかりました。このほかにもいろいろな事業やサービスがありますが、そのためには、税金が必要ですね。

今後は、市に入ってくる歳入についてお聞きします。

**松野** 歳入の中で最も多いのが、税金の収入です。本宮市は高速道路のインターチェンジなどがあり、郡山ジャンクションにも近いことから、恵まれた地域環境にあるので、企業が多く進出しています。

会社が納める法人市民税は、約5億円。皆さんが納める市民税は約11億円です。

また、固定資産税では、会社と個人の分をあわせて、約25億円。これに軽自動車税とたばこ税をあわせ、市全体では、約43億2千万円となります。これらの税収は、今年度の歳入予算の37%を占め、率にして3.7%の伸びになっています。

**Q** 市税の次に多い地方交付税は、どんな税金ですか。

**松野** 皆さんは国税として所得税や酒税、5%の消費税などを国に納めていますね。それらの中から、各自自治体が平

最近、借入金の残高ばかりが目立ってしまつてい

ますが、借入れを起すことも市民の皆さんの生活環境をよりよくするための大きな力になっていくということを、ご理解いただきたいと思ひま

す。

なぜなら、過去の借入金は、道路や学校、公園や体育館など、現在、市民の皆さんにご利用いただいている公共施設を整備するために借り入れたものですから。

## 平成20年度特別会計・企業会計予算

特別会計	(単位：千円)		
会計名	20年度	19年度	増減
国民健康保険特別会計	3,121,922	3,183,945	△62,023
老人保健特別会計	373,473	2,893,655	△2,520,182
後期高齢者医療特別会計	256,012	0	256,012
介護保険特別会計	1,464,498	1,434,688	29,810
公共下水道事業特別会計	1,248,821	892,447	356,374
農業集落排水事業特別会計	49,664	48,060	1,604
工業用地造成事業特別会計	702,735	235,913	466,822
工業用地資産運用事業特別会計	126,131	0	126,131
住宅団地造成事業特別会計	2,106	1,220	886
合計	7,345,362	8,689,928	△1,344,566

企業会計	(単位：千円)		
会計名	20年度	19年度	増減
水道事業会計(水道事業費用)	903,959	919,404	△15,445

その際に不足する財源を、借り入れる資金が市債です。また、市債には世代間で公平な負担をするための機能も持っています。

すでに借入れをしている市債の借り換えや、今年新たに借り入れる本宮小学校の改築事業、岩根小学校増築事業などにより、昨年のおよそ2倍、103.6%増の10億3千8百80万円となります。

**Q** 本宮市の今年度の予算がよく分かりました。市民の皆さんが安心して快適に暮らせるよう、私たちも頑張らなくてはならないですね。

**松野** そうですね。市では、「住んで良かった」と実感していただけるような市政運営を目指しています。市民の皆さんと行政が共に力を合わせて、豊かで活力ある住みよい地域づくりを目指していきたいと思ひますので、市民の皆さん、ご協力をよろしくお願ひいたします。

### 【用語説明】

**自主財源** 市税などのように、市が自主的に収入できるお金  
**依存財源** 国や県などの意志決定に基づいて収入されるお金